

**This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- **BLACK BORDERS**
- **TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- **FADED TEXT**
- **ILLEGIBLE TEXT**
- **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- **COLORLED PHOTOS**
- **BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS**
- **GRAY SCALE DOCUMENTS**

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平10-293529✓

(43) 公開日 平成10年(1998)11月4日

(51) Int.Cl.⁹

識別記号

G 0 9 B 19/00

A 4 1 H 43/00

G 0 6 F 17/60

17/50

F I

G 0 9 B 19/00

A 4 1 H 43/00

G 0 6 F 15/21

15/60

Z

D

Z

6 8 0 F

審査請求 未請求 請求項の数 1 O L (全 5 頁)

(21) 出願番号

特願平9-101850

(22) 出願日

平成9年(1997)4月18日

(71) 出願人 000003193

凸版印刷株式会社

東京都台東区台東1丁目5番1号

(72) 発明者 松生 裕史

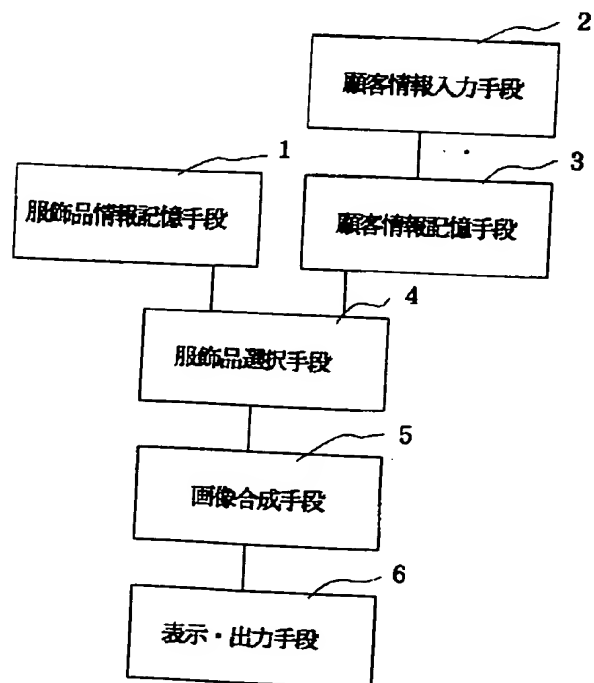
東京都台東区台東一丁目5番1号 凸版印刷株式会社内

(54) 【発明の名称】 パーソナルコーディネートシステム

(57) 【要約】

【課題】顧客が服飾品を試着しなくとも、自身に適用した姿をイメージすることができるパーソナルコーディネートシステムを提供する。

【解決手段】服飾品に関する画像とサイズを含む情報を記憶した服飾品情報記憶手段1と、顧客に関する画像とサイズを含む情報を入力する顧客情報入力手段2と、入力した顧客に関する情報を記憶する顧客情報記憶手段3と、服飾品及び顧客のサイズを比較し、顧客に適用可能な服飾品を選択する服飾品選択手段4と、選択手段で選択した服飾品の画像と顧客の画像を合成する画像合成手段5と、画像合成手段で合成した画像と服飾品に関する情報を組み合わせて表示・出力する表示・出力手段6を少なくとも具備するシステムは、好みの服飾品を顧客に適用した姿をイメージをパーソナルなカタログとして表示・出力することができる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】服飾品に関する画像とサイズを含む情報を記憶した服飾品情報記憶手段と、顧客に関する画像とサイズを含む情報を入力する顧客情報入力手段と、入力した顧客に関する情報を記憶する顧客情報記憶手段と、服飾品及び顧客のサイズを比較し、顧客に適用可能な服飾品を選択する服飾品選択手段と、選択手段で選択した服飾品の画像と顧客の画像を合成する画像合成手段と、画像合成手段で合成した画像と服飾品に関する情報を組み合わせて表示・出力する表示・出力手段と、を少なくとも具備することを特徴とするパーソナルコーディネートシステム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】服飾品の販売の促進に役立つ、パーソナルコーディネートシステムに関わる。

【0002】

【従来の技術】従来、服飾品の販売においては、顧客が来店し、店頭にある服飾品を試着することにより選択する方法が取られている。しかしながら、服飾品の試着には手間がかかる。また、店頭に配置できる服飾品の数にも限界がある。一方、カタログによる服飾品の販売も行われているが、カタログに掲載された服飾品を自身に適用した姿をイメージすることが困難なことも多い。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】本発明は上述の課題に鑑みてなされたものであって、顧客が服飾品を試着しなくても、自身に適用した姿をイメージすることができるパーソナルコーディネートシステムを提供する。

【0004】

【課題を解決するための手段】請求項1に記載のパーソナルコーディネートシステムは、服飾品に関する画像とサイズを含む情報を記憶した服飾品情報記憶手段と、顧客に関する画像とサイズを含む情報を入力する顧客情報入力手段と、入力した顧客に関する情報を記憶する顧客情報記憶手段と、服飾品及び顧客のサイズを比較し、顧客に適用可能な服飾品を選択する服飾品選択手段と、選択手段で選択した服飾品の画像と顧客の画像を合成する画像合成手段と、画像合成手段で合成した画像と服飾品に関する情報を組み合わせて表示・出力する表示・出力手段と、を少なくとも具備することを特徴とするものである。

【0005】

【発明の実施の形態】図1は、本発明の一実施例に係わるパーソナルコーディネートシステムの概略構成を示すブロック図である。この図に示されるパーソナルコーディネートシステムは、例えば、CPU等の制御手段、ハ

ードディスク等の記憶手段、CRT等の表示手段、スキャナー、キーボード等の入力手段、カラープリンタ等の出力手段等からなるサーバー・クライアントコンピュータシステム等によって実現される。

【0006】図1において、1は服飾品に関する画像とサイズを含む情報を記憶した服飾品情報記憶手段である。ここに記憶される情報は、例えば、図2に示されるような、服飾品NO（商品番号）、種類（ジャケット、ズボン、靴下等）、サイズ（S、M、L、または、服飾品が対象とする範囲（肩幅、胸囲、胴回り、座高、股下、ヒップ等）、形（フォーマル、カジュアル等）、色（紺、茶、黒等）、値段、同一の服飾品についての複数の画像（例えば、服飾品NO101については、画像F1010～F1013）等の情報である。同一の服飾品についての複数の画像とは、例えば、基本となる服飾品のイメージデータ及びサイズがあうモデルに服飾品を着用させ、所定のアングル（正面、座る、側面等）で撮影し、服飾品以外を除去したイメージデータが挙げられる。なお、この手段は、例えば、サーバーコンピュータの記憶手段に作成される。

【0007】ここで服飾品の画像は各サイズ、各色について撮影したものを記憶しても良いが、画像の数が膨大となる。そこで各サイズの形状を相似形とみなして、例えば、Mサイズの画像のみを情報として記憶し、後記する画像合成手段において、Lの画像は5%拡大、Sの画像は5%縮小等を行い、各サイズの画像としても良い。また、同一の形状で色違いの服飾品に同一の服飾品NOを付与するとともに、基本となる色の画像のみを情報として記憶し、後記する画像合成手段において、色を変更することにより、各色の画像としても良い。

【0008】図1において、2は顧客に関する画像とサイズを含む情報を入力する顧客情報入力手段である。ここに入力される情報は、例えば、図3に示されるような、顧客のサイズ（S、M、Lの規格値、または、肩幅、胸囲、胴回り、座高、股下、ヒップ等の実測値）、形の好み、色の好み、同一の顧客について所定のアングルで撮影した複数の画像（例えば、青木については、正面A001、座るA002及び側面A003）等の情報、更には、顧客の色、形等に対する好みについての情報である。ここで、顧客のサイズが実測値で入力された場合は、図4のようなテーブルを介して、S、M、L等の規格値に変換して服飾品を選択することが好ましい。なお、この手段は、例えば、クライアントコンピュータの入力手段（イメージスキャナー等）及びサーバーコンピュータの記憶手段等により構成される。

【0009】図1において、3は入力した顧客に関する情報を記憶する顧客情報記憶手段である。この手段は、例えば、サーバーコンピュータの記憶手段等により構成される。

【0010】図1において、4は服飾品及び顧客のサイ

3

ズを比較し、顧客に適応可能な服飾品を選択する服飾品選択手段である。服飾品の場合、サイズが顧客に合わないければ着ることができないので、まず、サイズが適応するか否かを優先して選択する。なお、適応可能な服飾品が多い場合は、更に顧客の好みを反映して選択する。

【0011】図1において、5は選択手段で選択した服飾品の画像と顧客の画像を合成する画像合成手段である。この手段においては、アングルが一致した服飾品の画像と顧客の画像を呼び出し、各画像の位置及び大きさを整合して合成する。ここで顧客の画像と服飾品の画像

【0012】図1において、6は画像合成手段で合成した画像と服飾品に関する情報を組み合わせて表示・出力する表示・出力手段である。この手段は、レイアウト記憶手段（図示せず）から適当なレイアウトを呼び出し、そのレイアウトに服飾品情報及び合成した画像はめ込

【0013】更に、パーソナルコーディネートシステムの動作を、フローチャート図（図5参照）等を用いて説明する。なお、動作前に服飾品情報記憶手段に服飾品情報を記憶させておく。

【0014】パーソナルコーディネートシステムの動作を開始すると、まず、顧客である青木に関する情報を入力する（図3参照）。これらの情報のうち、顧客の画像（画像パターンA001～A003）及びサイズ（上半身サイズM、下半身サイズM）は服飾品の選択において変更することはないが、顧客の好む形（フォーマル又はカジュアル）及び色（紺、黒）は、適合する服飾品が無い場合に変更（再入力）することがあるので、別のステップで示している（ステップ1及び2）。

【0015】次に、入力された顧客の情報から適用可能な服飾品を選択する（ステップ3）。このステップを詳述すると、まず、入力された顧客の上半身のサイズ”M”からジャケットとして、NO. 101～104を候補とした。また、入力された顧客の形の好み”フォーマル”から、NO. 101～103を候補とした。更に、入力された色の好み”紺”より、NO. 102及び103を選択した。

【0016】同様に、入力された顧客の下半身のサイズ等の情報からズボンとして、NO. 202を選択した。

【0017】前記選択の結果、ジャケットが2つ、ズボンが1つ選択されたので、これらの服飾品の組み合わせは2つとなる（ステップ4）。また、顧客の画像は、正面及び座るの2つのアングルを選択することとする。こ

4

これらの組み合わせを表1に示す。

【0018】

【表1】

組合せNO.	ジャケット 画像	ズボン 画像	顧客画像
1	F1021	F2021	A001
2	F1022	F2022	A002
3	F1031	F2021	A001
4	F1032	F2022	A002

【0019】また、これらの組み合わせで合成した画像を図6に示す。なお、合成は、顧客の画像をベースとして、ズボン、ジャケットの順で重ねると、自然な感じに仕上がる。

【0020】次に、レイアウト記憶手段（図示せず）からレイアウトを呼び出し、合成した画像と服飾品に関する情報を組み合わせて表示することによりパーソナルカタログを作成し（ステップ5）、更に、サーバーコンピュータに接続されたカラープリンタより出力した（ステップ6）。

【0021】このようにして作成されたパーソナルカタログを図7に示す。パーソナルカタログの上部には、このカタログが青木のために作成されたことを示すコメント、中央部には、選択された3つの服飾品の画像（基本であるF1020、F1030及びF2020）、種類、色、値段等の情報、下部には青木が選択された服を着た2つの合成画像（1及び2）を配する。

【0022】

【発明の効果】請求項1に係わるパーソナルコーディネートシステムによれば、好みの服飾品を顧客に適用した姿をイメージをパーソナルなカタログとして表示・出力することができる。更に、入力・記憶された顧客情報を用いれば、顧客が来店することなく新規な服飾品についてのパーソナルなカタログを作成することができる。従って、服飾品の販売の促進に役立ることができる。

【0023】

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例に係わるパーソナルコーディネートシステムの概略構成を示すブロック図である。

【図2】本発明の一実施例に係わる服飾品情報記憶手段中の服飾品情報の説明図である。

【図3】本発明の一実施例に係わる顧客情報記憶手段中の顧客情報の説明図である。

【図4】本発明の一実施例に係わる規格値と実測値の対応を示す説明図である。

【図5】本発明の一実施例に係わるパーソナルコーディネートシステムの動作を示すフローチャート図である。

【図6】本発明の一実施例に係わる画像の合成の説明図である。

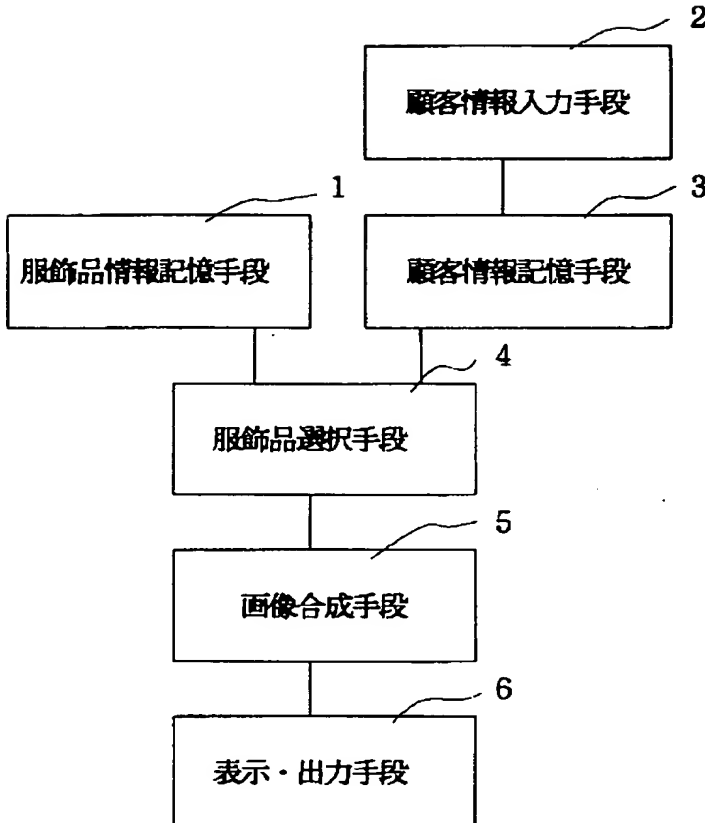
【図7】本発明の一実施例によるパーソナルカタログの

説明図である。

【符号の説明】

- 1 服飾品情報記憶手段
2 顧客情報入力手段
3 顧客情報記憶手段
4 服飾品選択手段
5 画像合成手段
6 表示・出力手段

【図1】



【図2】

服飾品NO.	101	102	103	104	201	202	203	
種類	ジャケット	ジャケット	ジャケット	ジャケット	ズボン	ズボン	ズボン	
サイズ	S, M, L	S, M, L	M, L	M, L	S, M, L	S, M, L	M, L	
形	フォーマル	フォーマル	フォーマル	カジュアル	フォーマル	フォーマル	カジュアル	
色	黒	紺	紺	茶	黒	紺	茶	
値段	50000	50000	50000	50000	20000	20000	20000	
画像	基本	F1010	F1020	F1030	F1040	F2010	F2020	F2030
	正面	F1011	F1021	F1031	F1041	F2011	F2021	F2031
	座る	F1012	F1022	F1032	F1042	F2012	F2022	F2032
	側面	F1013	F1023	F1033	F1043	F2013	F2023	F2033

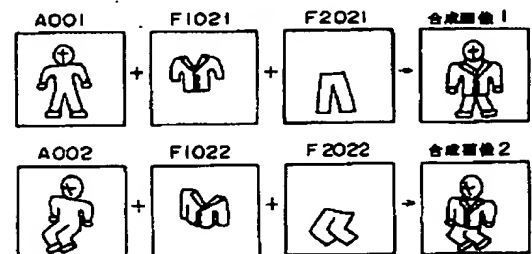
【図3】

顧客名	青木	伊藤	植田	遠藤	太田	
上半身サイズ	M	S	L	M	L	
下半身サイズ	M	S	M	M	L	
形の好み	フォーマル	カジュアル	フォーマル	フォーマル	フォーマル	
色の好み	紺	茶	黒	黒	紺	
画像	正面	A001	B001	C001	D001	E001
	座る	A002	B002	C002	D002	E002
	側面	A003	B003	C003	D003	E003

【図4】

サイズ (規格)	S		M		L	
上半身	肩幅 胸囲 腕回り 身長	50～55 70～75 70～75 70～75	55～60 80～85 70～75 80～85	60～65 90～95 80～85 90～95	65～70 100～105 85～90 90～95	70～75 110～115 90～95 100～105
下半身	股下 ヒップ	70～75 70～75	75～80 80～85	80～85 90～95	85～90 90～95	90～95 100～105

【図6】



【図7】

青木君にこの服をお勧めの店
(お好みの形、色を選択しております) ○×紳士服

ジャケット 102
色紺
値段 50000

ジャケット 103
色紺
値段 50000

ズボン 202
色紺
値段 20000

お召しになったお客

ジャケット102と
ズボン202の組合せ

ジャケット103と
ズボン202の組合せ

【図 5】

